

6月・7月に開催された主催競技の成績は下記の通りです

◆北海道女子シニアゴルフ選手権競技 6/11(木)・12(金)

順位	氏名	SCORE	ROUNDS		TOTAL	以上6名が 日本女子シニア ゴルフ選手権競技 出場資格 取得者
			1R	2R		
1	梶 真紀子 滝のCC	+8	78(38/40)	74(36/38)	152	
2	松尾 志津子 滝のCC	+9	74(37/37)	79(38/41)	153	
3	寺島 久美子 十勝CC	+10	78(40/38)	76(38/38)	154	
4	土肥 涼子 志山溪CC	+10	75(38/37)	79(40/39)	154	
5	中島 絹代 クラークCC	+12	78(36/42)	78(39/39)	156	
	中村 里華子 大沼レイクGC	+12	76(34/42)	80(38/42)	156	

◆北海道ジュニアゴルフ選手権競技 7/2(木)・3(金)

12歳 14歳 男子	順位	氏名	SCORE	ROUNDS		TOTAL	以上3名が 日本ジュニアゴルフ 選手権競技 出場資格取得者
				1R	2R		
	1	北岡 和翔 札幌市立東栄中学校③	+16	73(37/36)	87(44/43)	160	
	2	立花 遼稀 札幌市立羊丘中学校③	+17	79(42/37)	82(42/40)	161	
	3	高田 敦翔 札幌市立平岡中央中学校①	+18	81(42/39)	81(41/40)	162	

12歳 14歳 女子	順位	氏名	SCORE	ROUNDS		TOTAL	以上3名が 日本ジュニアゴルフ 選手権競技 出場資格取得者
				1R	2R		
	1	松田 蘭 札幌光星中学校③	+5	76(37/39)	73(36/37)	149	
	2	澤村 日和理 札幌市立宮の森中学校③	+6	73(38/35)	77(40/37)	150	
	3	澤村 日佳理 札幌市立宮の森中学校①	+8	74(36/38)	78(39/39)	152	

15歳 17歳 男子	順位	氏名	SCORE	ROUNDS		TOTAL	以上4名が 日本ジュニアゴルフ 選手権競技 出場資格取得者
				1R	2R		
	1	石川 裕盛 札幌光星高校③	+13	75(37/38)	82(45/37)	157	
	2	新谷 明陽 北海道学園札幌高校②	+14	80(36/44)	78(40/38)	158	
	3	相馬 大輝 札幌光星高校②	+17	76(38/38)	85(43/42)	161	
	4	廣中 隼 青森山田高校①	+20	87(44/43)	77(41/36)	164	

15歳 17歳 女子	順位	氏名	SCORE	ROUNDS		TOTAL	以上5名が 日本ジュニアゴルフ 選手権競技 出場資格取得者
				1R	2R		
	1	猪俣 実央 北星学園女子高校①	+8	78(42/36)	74(37/37)	152	
	2	南 咲楽 北海道学園札幌高校③	+12	73(37/36)	83(39/44)	156	
	3	小林 聖 日本航空高校②	+14	78(41/37)	80(41/39)	158	
	4	内田 楓子 北海道学園札幌高校③	+19	83(44/39)	80(41/39)	163	
	5	明石 乃愛 函館中部高校①	+21	85(42/43)	80(42/38)	165	

◆北海道学生ゴルフ選手権競技 7/2(木)・3(金)

順位	氏名	SCORE	ROUNDS		TOTAL
			1R	2R	
1	田邊 武士 北翔大学③	+11	78(39/39)	77(40/37)	155
2	稲垣 結斗 北海道大学④	+12	78(37/41)	78(37/41)	156
3	川口 南理 北海道大学③	+17	77(36/41)	84(39/45)	161

◆北海道女子ミッドアマチュアゴルフ選手権競技 7/16(木)・17(金)

順位	氏名	SCORE	ROUNDS		TOTAL	以上4名が 日本女子 ミッドアマチュア ゴルフ選手権競技 出場資格取得者
			1R	2R		
1	高橋 雅子 札幌北広島GC	+7	75(38/37)	76(39/37)	151	
2	井川 仁美 小樽CC	+10	75(40/35)	79(41/38)	154	
3	寺島 久美子 十勝CC	+11	76(38/38)	79(41/38)	155	
4	高橋 悠子 旭川国際CC	+13	76(39/37)	81(40/41)	157	

詳しくは北海道ゴルフ連盟ホームページへ!

<https://www.hga.gr.jp/>



北海道シニア倶楽部対抗競技 成績

■Aグループ 会場:千歳空港カントリークラブ

1 札幌国際CC					388
[鎌田72、小関74、澤田75、高坂83、岡田84]					
2 クラークCC	397	4 エミナGC	400		
3 旭川メモリアルCC	398	5 千歳空港CC	401		

■Bグループ 会場:エミナゴルフクラブ

1 札幌GC					394
[八柳74、野替77、内山80、八田80、松ヶ崎83]					
2 平取CC	402	4 セント旭川IGC	404		
3 小樽CC	402	5 大沼国際CC	404		

■Cグループ 会場:シャムロックカントリー倶楽部

1 北海道クラシックGC					397
[佐野74、千原79、一池79、石川82、大森83]					
2 帯広白樺CC	403	4 早来CC	408		
3 千歳CC	406	5 大沼レイクGC	410		



優勝の小林敏明選手

6/25(木)・26(金)
北海道シニアゴルフ選手権決勝競技
25日・26日、札幌美蓉カントリー倶楽部
6・7・8・9・10・11・12・13・14・15・16・17・18・19・20・21・22・23・24・25
最終日3打差6位タイからスタートした小
林敏明選手(65、ザノースカントリー)は
G Cが今日のベストスコアタイの72でま
わりリターン148ストローク、見事逆
転で2連覇を飾った。強風に雨が混じる
悪コンディションの中、1・2番はパディー
を発進し前半を3アンダー、後半はリード
を知り守りに入ってきたスコアを崩したが、16
番ミドルをパディーとし優勝を確信し
た。この日は最終組の1つ前で回ったが
「最終組は優勝経験がないので、
でチャンスはあると思うとい
たという通り、上位がスコア
を崩す中、2位に3打差をつ
けての連覇となった。10月に
滋賀県で開催する11月シニ
アゴルフ選手権には何度も出
ている最速だが、目標はこれ
までの常連だが、目標はこれ
いねと自信をのぞかせた。

順位	氏名	SCORE	ROUNDS		TOTAL
			1R	2R	
1	小林 敏明 ザノースカントリーGC	+4	76(37/39)	72(33/39)	148
2	前原 毅 シャムロックCC	+7	78(38/40)	73(37/36)	151
3	若月 和史 北海道CC	+9	81(42/39)	72(37/35)	153
	高崎 修一 旭川メモリアルCC	+9	77(38/39)	76(40/36)	153
5	齋藤 雄一 羊ヶ丘CC	+10	79(42/37)	75(38/37)	154
	奥 博 阿寒CC	+10	76(36/40)	78(37/41)	154
	三上 修一 シャムロックCC	+10	73(35/38)	81(43/38)	154

以上7名が日本シニアゴルフ選手権競技出場資格取得者



北海道ゴルフ連盟 情報ショット!!



VOL.4

【Bグループ】札幌GCが制覇
倶楽部対抗(6月17、18日開催)とシニア倶楽部対抗で重複出場するチーム編成が多い中、Bクラスを制した札幌GCはシニア単独の選手構成。松ヶ崎主将は「当クラブは倶楽部対抗に出る年齢制限があり、65歳で定年になるんです。この大会が決まった昨年にシニア選手会を結成。11回の予選会で厳正に選手を選びました」。昨年のグループ分け大会は準備不足でBクラスに編入となったが、ベテラン勢の実力者が多いだけに「次はAクラス昇格、即優勝を狙いたい」と目を輝かせた。



Bグループ優勝の札幌GC

【Aグループ】札幌国際CCが初代王者に
札幌国際CCの上位3選手が70台の好スコアを出す活躍で、トータルスコア388ストロークで2位のクラークCCに9打差をつけた。うれしい初代チャンピオンの称号を手にした。ポイントゲッターリオは鎌田選手が72、小関選手が74、澤田選手が75とチームを牽引した。Aクラスのベストグロスを獲得した鎌田選手は「歴史に残る第1回目の優勝なので最高です。自分も75歳までのあと7年、この大会に出たい」と目を輝かせた。
チーム編成はクラブ対抗との重複選手3人と、シニア選手会を勝ち抜いた「ゴルフ大好き集団。個々が調整し、本番で力を出し切ってくれました」と監督を務める片倉プロは話し、「来年の目標はV2です」と意欲を見せた。



Aグループ優勝の札幌国際CC

左から
Bグループ高橋選手
Aグループ鎌田選手
Cグループ山岸選手
Cグループは、チーム順位は16位だったシャトレゼCC石狩の高橋博幸選手(65歳)が孤軍奮闘の76ストローク。「ショットは良くなったのですがバット数26でしのだ感でした。来シーズンはクラブの力を結集してAクラスに上がりたいです」と喜びも半分といった表情を見せた。



【ベストグロス】
Aクラスが72ストロークで鎌田和也選手(札幌国際CC)。
Bクラスは、チーム順位は16位だったシャトレゼCC石狩の高橋博幸選手(65歳)が孤軍奮闘の76ストローク。「ショットは良くなったのですがバット数26でしのだ感でした。来シーズンはクラブの力を結集してAクラスに上がりたいです」と喜びも半分といった表情を見せた。
Cグループは早来CCの山岸徹昭選手(61)が73でベストグロスに輝いた。「最終9番ロングのイーグルがきましたね。けがで欠場した6月の倶楽部対抗の鬱憤を晴らせました」と快心の笑顔を見せた。



Cグループ優勝の北海道クラシックGC

シニア倶楽部対抗特集